

発言通告書（総括表）

令和3年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
1	大串議員 (公明)	1 総合計画のあり方について 2 子どもの笑顔輝く千代田を目指して!	1) 千代田の新時代へ、その道筋を新たな「基本構想」として策定することを提案する。所見は。 2) 総合計画のあり方について 総合計画の構造や性格また期間などについて改めて総合計画のあり方を問う。 1) 選挙公約では「子育てしやすさ日本一に!」を掲げられた。多くの区民が期待している。そこで、「子育て」についての基本的な考え方を問う。 2) 「子どもが健やかに育つための環境の確保に関する条例」について ①乳幼児期の育ちは特に重要であり、条例では形態や実施主体の違いに関わらず等しく子育て環境の確保に努め、社会全体で子育てを支えるとしている。もってすべての乳幼児の健やかな育ちを保障していくものと理解している。そこで、改めて条例の目指すものまた特徴は何かを問う。 ②園庭のない保育所が増えている。遊具も含めた代替園庭としての公園の整備が必要である。今後どう行っていくのか。 ③散歩や公園に向かう園児たちを交通事故から守るためキッズゾーンの設置を。 3) 子どもの権利擁護機関の設置について	区 長 関係 理事 者
2	永田議員 (自民)	環境政策について	国ではカーボンニュートラルが実現の見通しが無いまま既定路線になってしまっている。本区においては環境と経済のバランスを踏まえ、科学的根拠に基づいた対策を求める。	区 長 関係 理事 者
3	大坂議員 (自民)	区内中小企業に対する支援施策について。	・ コロナウイルス感染症の発生に起因して経営上大きな影響を受けた中小企業等に対して、この1年間行ってきたセーフティネット認定や緊急融資など各種支援の成果と課題について。 ・ 緊急事態宣言解除後の中小企業支援の考え方と方向性について。	区 長 関係 理事 者

発言通告書（総括表）

令和3年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
4	河合議員 (自民)	第47回千代田区民世論調査 について 23区特別区制度について	世論調査は区政に対する区民の意識や意向を把握し、施策を企画立案するための「根拠」となる要素です。 調査結果の捉え方と施策展開の方向性、近隣区との比較、広報活動（含む外国人）、まちづくりの進め方、区職員の印象調査など見解を問う。 23区特別区制度の課題、今後の特別区制度のあり方など都心区ならではの問題とそれに伴う、特別区人事委員会制度について見解を問う。	区 長 関係 理事者
5	うがい議員 (自民)	ポストコロナ社会に向けた ウォーカブル推進都市と道路 の活用について	▶ウォーカブルなまちづくりの取り組み状況について ▶ポストコロナ社会での道路やグランドレベルの重要度 ▶道路や道路空間という区有資産活用	区 長 関係 理事者
6	西岡議員 (自民)	・新型コロナウイルスワクチン接種について ・コロナ禍での子供の心の バランスサポート体制	本区のワクチン接種体制、環境整備について → 接種場所の確保、子供連れの方への対応等 一斉休校等による子供の心の居場所作り 支援体制や取り組みについて	区 長 関係 理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
7	飯島議員 (共産)	1)生活保護について 2)区長の重点政策「女性がさらに活躍できる環境整備」について	<p>コロナ禍で生活困窮者が増え、生活保護の役割は大きい。憲法 25 条の具現化として、必要とする人が申請しやすくするために改善が必要。</p> <p>①権利であることを明記した、わかりやすい「しおり」をつくり、活用すること ②扶養照会の改善 ③専門職を考慮した職員配置 など</p> <p>①「女性活躍」について、国、経団連は女性のためでなく、「経済成長のため」としているが、区長の見解は？ ②国の第5次男女共同参画基本計画について見解を問う。 ①指導的地位に占める女性の比率は国際水準の50%に ②女性差別撤廃条約選択議定書批准は早期に ③選択制夫婦別姓制度の実施について ③区長公約実現に向けた構想を問う ①「ちよだ女性会議」について ②「区の管理職、審議会委員の女性比率を4割に引き上げる」について ③「再就職支援」についてなど</p>	区長 関係理事者
8	牛尾議員 (共産)	◇自殺対策について ◇コロナ禍における中小零細事業者、とくに飲食店への支援について ◇35人学級の推進について	<p>・ 昨年の全国の自殺者数は11年ぶりに増加した。新型コロナの影響が背景にあると国は見解を示すが、コロナによって苦境に立たされ、自ら命を絶とうとする人を救うのは政治の責任。その立場から区の自殺対策について質問と提案をおこなう。</p> <p>・ コロナ感染拡大が長引く中で飲食店などの事業者の苦境が続く。事業者の声を紹介し区としての支援策の強化を求める。</p> <p>・ 政府が閣議決定した義務教育標準法改正案により、小学校全学年で35人学級が進む。教室の確保や教師不足の対策など、千代田区でどのように進めていくのかを聞く。</p> <p>・ 区長が招集挨拶で述べた「今後の教育のあり方」の抜本的な検討について、「検討協議会」での議論に保護者や教育現場の声が十分に反映されるよう求める。</p>	区長 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
9	小枝議員 (声)	1) オンラインでつながりにくい高齢者等へのサポート体制等 2) 区民不在、混乱と損失を与えている事例 3) with コロナ時代のまちづくり 4) 「100条調査は不毛だった」との発言の真意	○タブレットやスマホの貸し出し、使い方体験講座など各自治体で様々な試みが進んでいる。外出できない高齢者のフレイル予防にもなる。 ○国や先進的自治体は、審議会のオンライン傍聴を進めている。即座に進めていただきたい。 平河町・日比谷・外神田など 国主交通省「国主の長期展望専門委員会」をもとに、見解を問う。	区長
10	林議員 (自民)	東京都知事と連携した新型コロナウイルス感染症対策	これまでの新型コロナウイルス感染症対策の効果検証について 東京都知事と連携した区民負担の軽減措置について	区長 関係理事者
11	小野議員 (都ファ)	千代田の新時代を築く区政運営について	1, 地域の実情に即し、区民に寄り添った施策をスピーディに推進していただくための方針についてうかがう。 (1) 所管を超えた組織活動についての方向性 (2) 情報格差の解消に取り組み、誰も取り残さないデジタル化の推進 (3) 発災時を想定した避難所の情報整備について	区長 関係理事者
12	岩田議員 (立民)	区内の高層建築物について 猫殺処分ゼロについて	新区長が就任し、前区長の今までの再開発の方針を受け継ぐのか、否か。 新区長は再開発についてどのような考えなのか区長の所見を求める 猫殺処分ゼロを継続していくのか。 継続していくなれば今後どのような方策を考えているのか	区長 関係理事者

発言通告書（総括表）

令和3年第1回定例会 一般質問

No.	発言者	発言事項	発言要旨	答弁を 求める者
13	岩佐議員 (立憲)	1. 区有地活用手続きの透明性・公益性確保について 2. 「望まない孤独」対策について 3. 九段中等教育学校(後期課程)の昼食について	新型コロナウイルス禍で深刻さを増す孤独・孤立問題に横断的に取り組み、自殺防止対策・コミュニティ支援につなげていくべきではないか。 九段中等教育学校後期課程は、現在昼食を各自持参することになっているが、家庭の事情などにより持参が叶わない子どももいる。購買やカフェテリア設置等、選択肢をつくってはどうか。	区 長 関係 理事者
14	長谷川議員 (紡ぐ会)	1. 災害対策について 2. 昨年実施した風ぐるま利用者アンケート結果から、区民の要望に寄り添った運行実現への取り組みを	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍における避難所のあり方と感染症対策、災害弱者への支援など。 ・地震・水害・土砂災害のハザードマップが配布されたが、「防災対策総合ガイド」との情報をもとにまとめ、それぞれの世帯に応じた書き込みができる防災ノートの配布を。 ・1階または地下に災害備蓄倉庫が設置されている避難所における浸水対策の進捗状況を問う。 <ul style="list-style-type: none"> ・風ぐるま利用者アンケートから見えてきた問題点の改善について。 ・コロナ自粛により体力が落ち、高齢者の外出は体への負担が大きいと聞く。バスを待つ間、高齢者・障がい者・乳幼児連れの保護者が座って待つことができるベンチの設置を。 	区 長 関係 理事者
15	桜井議員 (自民)	ワクチン接種とサポート体制 コロナ禍の中での災害対策	○すべての区民に負担が少なくスムーズに接種できる為には ○区民への正確な情報提供について ○都と国とのサポート体制と連携は ○接種前、接種後の相談体制は ほか ○災害は忘れたころにやって来る 東日本大震災から10年を迎えようとする今 私たちに求められるものは ○災害用ラジオは行政が区民に提供する有力な情報手段 もっと積極的に活用すべき ○コロナ禍における避難所の感染対策は ほか	区 長 関係 理事者